

## 吹付け石綿の調査結果

## 国土交通省



The Knights

国土交通省は、建築物防災週間において実施した建築物に関する調査結果をとりまとめ、公表しました。公表の内容は、下記のとおりです。

- 1.民間建築物における吹付けアスベストに関する調査結果について
- 2.既存建築物における窓ガラスの地震対策に関する調査結果について
- 3.既存建築物における外壁材の落下防止対策に関する調査結果について
- 4.大規模空間を持つ建築物の天井の崩落対策に関する調査結果について
- 5.既存建築物における広告板の落下対策に関する調査結果について

民間建築物における吹付けアスベストに関する調査は、昭和31年から平成元年までに施工された民間の建築物のうち、大規模(概ね 1,000 平方メートル以上)な建築物を対象にした「吹付けアスベスト」及び「アスベスト含有吹付けロックウール」の調査結果となっています。

調査対象となった建築物は全部で 259,344 棟(調査報告のあった建築物は 218,349 棟)で、調査の結果、露出してアスベストの吹付けがされている建築物の数は 14,832 棟となっています。また、露出してアスベストの吹付けがされている建築物のうち、未対応となっている建築物は 6,826 棟となっています。

国土交通省では、吹付けアスベストが露出している建築物の所有者に対し、除去・封じ込め・囲い込みの対策の実施について指導するよう地方公共団体に要請することとします。

今後は小規模な建築物(1,000 平方メートル未満)の民間建築物に関して、今年度中に効率的な調査方法を確立し、実態把握調査に着手することとしています。

当社では、吹付け材・建材中のアスベスト分析及び、空気中のアスベストの分析を高い精度(日本作業環境測定協会主催クロスチェック事業:Aランク認定)で実施することが可能です。疑問点・お困りのことなど、まずは、お気軽にご相談ください。

資料 2008年7月8日付 国土交通省ホームページ

無機分析箇所 小林正幸